



佐賀市立小中一貫校富士校小学部 学校だより

## かがやけ！！富士っ子！！

\*\*\*ひとりひとりが輝く 富士っ子をめざして\*\*\*

【第10号】

令和8年3月24日発行

文責 校長 久芳 信之

TEL 0952-63-0013

### ☆卒業証書授与式☆

3月13日(金)に第13回卒業証書授与式を行いました。

お世話になった6年生のために素晴らしい卒業式にしようという在校生の思い、その思いに応えて立派な態度で卒業証書を受け取ることができました。富士小の子どもたちの気持ちが一つとなり、心温まる素晴らしい卒業式でした。

6年生の皆さんは、仲間を大切にする、笑顔の素敵な学年でした。体育大会をはじめ、たくさんの行事にも全力で取り組みました。常に下級生の手本となってリードしてきました。みなさんの背中を追った下級生も立派に成長しています。

来賓の皆様、公私ともにお忙しい中、本校の卒業式に参加いただきありがとうございました。今後とも本校への変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

### ☆修了式の『修了』とは何？☆

3月24日の修了式での校長の話を紹介します。

今、代表の人に渡した修了証書。『修了』って、どんな意味か分かりますか。ちょっと難しい言葉だけど、漢字の意味を調べてみると、面白いことがわかります。

まず、一つ目の『修』という字。これには『自分をみがく』という意味があります。皆さんはこの1年間、算数や国語の勉強をしたり、逆上がりの練習をしたり、お友達と仲良くする方法を考えたりして、一生懸命に、自分をみがいてきました。

そして、二つ目の『了』という字。これは『やり遂げた』という意味があります。

つまり『修了』というのは、『この1年間、自分をみがく勉強を、最後までしっかりやり遂げました。』という意味が込められているのです。

だから、担任の先生から皆さんがもらう『修了証書』は、『1年間しっかり成長できました』という合格証です。これをもらったということは、皆さんはもう、次の学年にあがる準備がバッチリできている、ということです。

担任の先生やおうちの人の言うことをよく聞いて、自分に自信を持って、明日からの春休みを過ごしてください。

### ☆保護者の皆様 1年間ありがとうございました☆

保護者の皆様におかれましては、この一年、本校の教育活動を温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。通知表を手に帰宅したお子様の姿はいかがだったでしょうか。一人ひとりが、それぞれのペースで確実に歩んだ一年でした。明日から始まる春休み。新しい学年という「花」を咲かせるために、ご家庭で大切にしていたきたい「3つの種まき」についてお伝えします。

#### ① 「心の整理」という種まき

春休みは、進級への期待と不安が入り混じる時期です。この一年間で「できるようになったこと」を、ぜひ言葉にしてお子様に伝えてあげてください。「算数の計算が速くなったね」「頑張って登校できたね」。小さな成長を認められることで、子どもたちの心には「次も頑張ろう」という自信の種がまかれます。

#### ② 「自律」という種まき

学校という枠組みがなくなる休み期間こそ、自分で自分をコントロールする力を養うチャンスです。

- ・生活リズムの維持：「早寝・早起き」は健康のためだけでなく、心の安定にも直結します。
- ・役割を持つ：どんなに小さなことでも構いません。家族の一員として「これをやる」というお手伝いを一つ決め、継続させてみてください。

③「学びの準備」という種まき

新学年の学習は、前年度の土台の上に成り立ちます。

- ・道具の点検：筆箱の中身やノートの準備を、お子様と一緒に「自分で行う」よう促してください。
- ・環境を整える：学習スペースの片付けをすることで、気持ちに「切り替え」のスイッチが入ります。

春休みは、保護者の皆様にとっても、お子様の成長をゆっくりと見つめ直す貴重な時間です。完璧を目指す必要はありません。「元気に新学期を迎えられたら満点」という大らかな気持ちで、春のひとときをお過ごしください。